



グループ・アナリシス入門

グループ・アナリシスは、フックスが構築した、ヨーロッパ、英国、そして世界中の他の地域においてもグループセラピーの主流となっているアプローチです。グループ・アナリシスでは、個人が社会的な文脈から逃れられないという事実を強調していますが、これは特に日本社会において真実であり、現実的な問題に直結しています。

ビジネスのキャッチ

日本、イギリス、アメリカ、イスラエルから、大変著名なグループ・アナリシスの専門家たちをお呼びすることができました。詳細は、次ページをご覧ください。

本講座を通して・・・

社会が個人に与える影響
ミラーリング、共鳴、やりとり (exchange)
グループ・アナリシスの考え方のグループセラピーへの適用法
グループ・アナリシスのアプローチをヤロムのグループセラピーと比較検討
集団における社会的無意識の問題
アンチ・グループのテーマ
権威への日本人のアプローチ。それがグループ・アナリシス的な集団にどう影響を与えるのか
集団における兄弟力動

・・・などについて、理解を深めることができます。
※すべての講座には通訳がつきます。

お問合せ・お申込み先

Dr. Haim Weinberg:
haimw@group-
psychotherapy.com,
事務局 (大橋良枝):
y_ohashi@seigakuin-
univ.ac.jp

	TOPIC テーマ	PRESENTER講師	DATE & Time 日時
1	Introduction and historical perspectives イントロダクションと歴史観	Haim Weinberg	2020年11月29日 8-9:30 am
2	The Tripartite Matrix トライパートイル・メトリクス	Earl Hopper	2020年12月13日 8-9:30 am
3	Psychotherapy's 3 Dimensions: Relational, reflective, reparative 心理療法における3次元:関係性、省察性、修復性	John Schlapobersky	2020年12月20日 3-4:30 pm
4	The Anti-Group アンチグループ	Morris Nitsun	2021年1月10日 8-9:30 am
5	Exchange in Group Analysis. グループ・アナリシスにおけるやり取り	Gila Ofer	2021年1月17日 3-4:30 pm
6	Transference and countertransference in group analysis グループ・アナリシスにおける転移と逆転移	Earl Hopper	2021年1月31日 8-9:30 am
7	Where does the conductor look? Individual or relational disorders? コンダクターはどこを見ている?個人の障害?関係性の障害?	Robi Friedman	2021年2月7日 3-4:30 pm
8	Mirroring and Resonance ミラーリングと共鳴	Gila Ofer	2021年2月21日 3-4:30 pm
9	The Social Unconscious 社会的無意識	Earl Hopper and Haim Weinberg	2021年3月7日 8-9:30 am
10	The Language of the Group: Monologue, dialogue and discourse in group therapy グループの言葉:一人語り、二人語り、そして、グループセラピーでのやり取り	John Schlapobersky	2021年3月14日 3-4:30 pm
11	Japanese approach to group analytic authority 権威性に対する日本のアプローチについて	Robi Friedman	2021年4月4日 3-4:30 pm
12	Interpersonal Neurobiology (IPNB) and group analysis 対人神経性物学 (IPNB) とグループ・アナリシス	Uri Levin	2021年4月18日 3-4:30 pm
13	Japanese Culture and Group Analysis 日本文化とグループ・アナリシス	関百合	2021年4月25日 8-9:30 am
14	Sibling rivalry 兄弟葛藤	Liat Warhaftig-Aran	2021年5月16日 3-4:30 pm
15	Summary and closure まとめと閉会	Haim Weinberg	2021年5月30日 8-9:30 am

ZOOMによる15回のオンラインミーティング(各回1時間半 詳細以下スケジュール)となります。

講座を欠席した方、復習したい方のために各講座は録画され、後程ご覧いただけるようになっております。

【対象者】 精神科医、心理士、社会福祉士、カウンセラー、芸術療法家、行動科学分野の大学院生、どんな精神健康分野の専門家やコンサルタントも歓迎いたします。 ※8人以上の参加者をもって開講します。

【講師の紹介】

Earl Hopper博士:

精神分析家、集団分析家、組織コンサルタント（ロンドン）。IAGP元会長。AGPA特別研究員。“New International Library of Group Analysis (NILGA)” 編者 (Routledge社) 他、社会学、精神分析、集団分析分野で多くの書籍を刊行。



Morris Nitsun 博士:

英国国立ヘルスサービス (BNHS) のコンサルタント心理学者、Fitzrovia Group Analytic Practice and Trainingの設立メンバー、IGA (ロンドン) の訓練分析家、英国王立精神科医学会の精神保健功労賞 (イギリス) 受賞。いくつかの著書を出版しており、「アンチ・グループ」の概念で広く知られている。また、アーティストとしても活躍し、定期的にロンドンで絵画の展覧会を開いている。



Robi Friedman博士:

臨床心理学者、グループ分析家、GASi元会長、IDIの副会長 (Load John Alderdiceと共同)。イスラエルグループアナリシス協会元会長、イスラエル集団精神療法学会元会長。夢語りや、関係性障害について多くの著述がある。



Haim Weinberg 博士:

臨床心理学者、集団分析家、認定集団精神療法士 (カリフォルニア)。社会的無意識についての書籍とインターネットグループとオンラインセラピーについての書籍の共編者である。



John Schlapobersky博士:

訓練分析家、IGA (ロンドン) のスーパーバイザー兼講師、ロンドン大学パークベック校主任研究員。Bloomsbury Psychotherapy Practiceにて開業臨床。“From the Couch to the Circle”の著者。



関百合:

臨床心理士、集団分析心理療法家。日本集団精神療法学会のスーパーヴァイザーであり理事を務めているほか、一橋大学に勤務し、クボタ心理福祉研究所にてカウンセリングも行っている。



Gila Ofer 博士:

臨床心理学者、訓練分析家、集団分析家。テルアビブ現代精神分析協会の元会長。ヨーロッパ精神分析的な心理療法連盟 東欧諸国コーディネーター。



Liat Warhaftig Aran :

臨床心理学者、集団分析家、テルアビブ現代精神分析協会キャンディデイト、個人、カップル、集団の心理療法を開業で行っている。イスラエル集団分析協会と福祉省社会事業部のスタッフである。



Uri Levin:

臨床心理学者、集団分析家、組織コンサルタント。EFPP (ヨーロッパ精神分析的な心理療法連盟) 理事。テルアビブ大学教員、個人と集団のスーパーバイザー。テルアビブにて、成人、青年、カップル、そしてグループの開業臨床を主に行っている。



お申し込み方法:

フォーム (<https://forms.gle/FDiVzEbVMHi2Uwou5>) にご回答の上、y_ohashi@seigakuin-univ.ac.jp (事務局 大橋良枝) 宛にご連絡ください。

料金 (80,000円 税込) のお支払方法についてご連絡差し上げます。料金のお支払いを確認後、領収書と参加方法に関する詳細のご連絡をいたします。

また、ご不明な点がございましたら、上記事務局大橋良枝のメールアドレス宛にご連絡ください。